

2025 年 10 月 16 日

グロービス

ニュースリリース

金融・不動産・製造など 5 業界の今後 5 年の重要スキル、トップは「データ・IT・AI 関連」！ GLOBIS 学び放題が発表

株式会社グロービス(本社:東京都千代田区、代表取締役:堀義人 以下「グロービス」)が提供する定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」は、20 代～50 代のビジネスパーソンを対象に、金融業界、不動産業界、商社業界、IT・Web 業界、製造業界、小売・サービス業界における学習ニーズに関する実態調査を実施しました。

本調査により、多くのビジネスパーソンが学習意欲を持ちながらも、継続的な学びに対して課題を抱えている実態が明らかになりました。また、各業界で現在必要とされているスキルは多様である一方、調査を実施した 6 業界のうち 5 業界で、「データ・IT・AI 関連」が今後 5 年間で重要性が高まるスキル・学習領域として最も注目を集めていることがわかりました。



■調査の背景

AI の急速な普及、そして労働市場の流動化が進む現代において、ビジネスパーソンは自律的なキャリア形成を求められています。これまで以上に速いスピードで知識やスキルのアップデートが求められる中、従来の「受け身の学び」から「主体的な学び」へのシフトは不可欠です。

しかし、現代の変化の速さ、情報や選択肢の多さゆえに、多くのビジネスパーソンが「自分は何を学ぶべきなのか」「この先必要になるスキルは何なのか」といった悩みに直面していると考えられます。

こうした状況を踏まえ、GLOBIS 学び放題は、金融業界、不動産業界、商社業界、IT・Web 業界、製造業界、小売・サービス業界の 6 業界のビジネスパーソンを対象に調査を実施しました。各業界のビジネスパーソンの現状および今後必要とされるスキルを明らかにすることで、ビジネスパーソンが学びの一步を踏み出すきっかけを提供することを目指します。

■調査サマリー

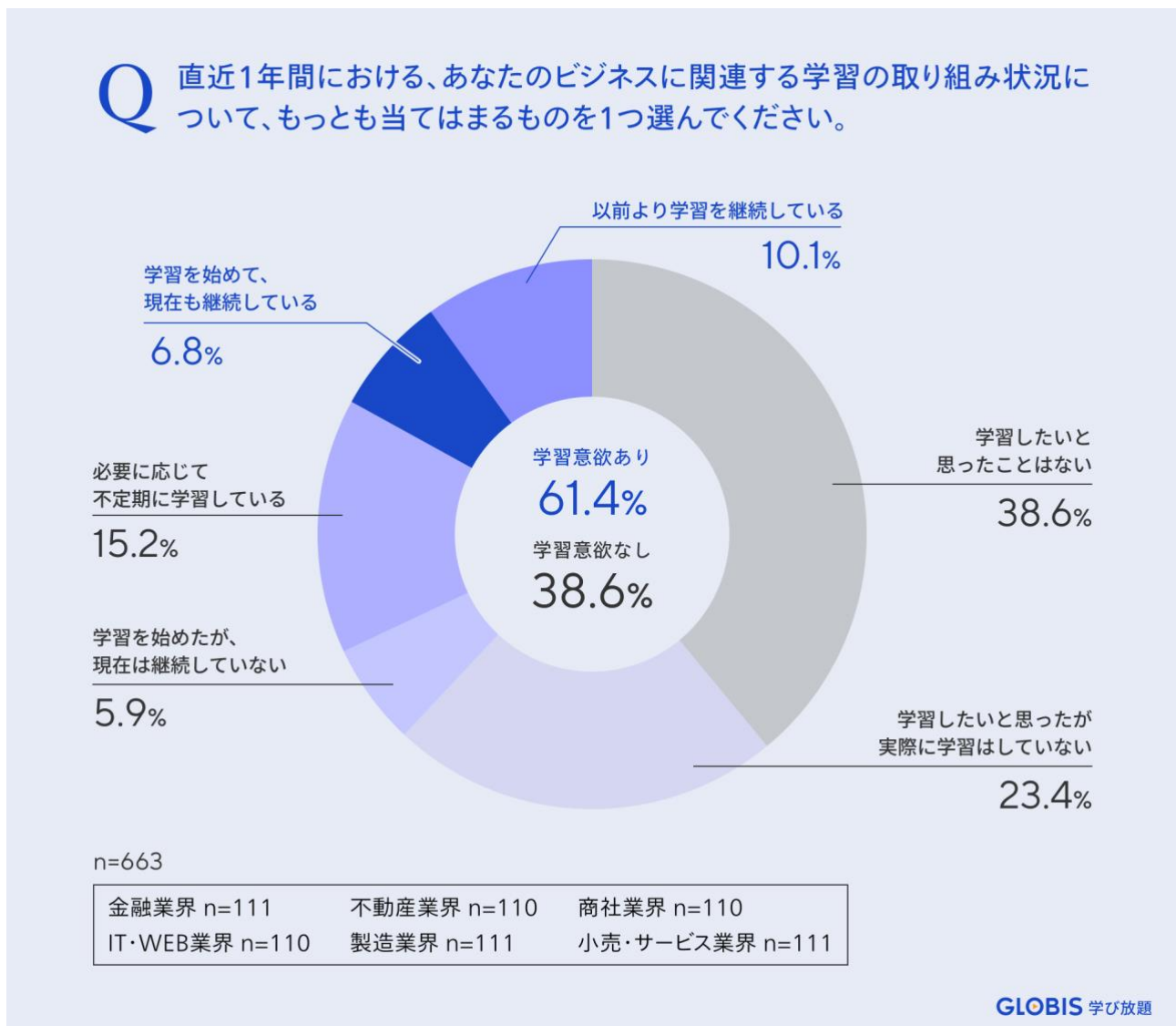
1. 学習意欲を持つビジネスパーソンは 61.4%、継続学習者は 16.9%
2. 今後 5 年間で重要性が増すスキル、5 業界で「データ・IT・AI 関連」が最多回答に
3. いま必要なスキル・学習分野、金融・商社は資格対策、小売・サービスは対人スキル・自己成長

■調査結果詳細

1. 学習意欲を持つビジネスパーソンは 61.4%、継続学習者は 16.9%

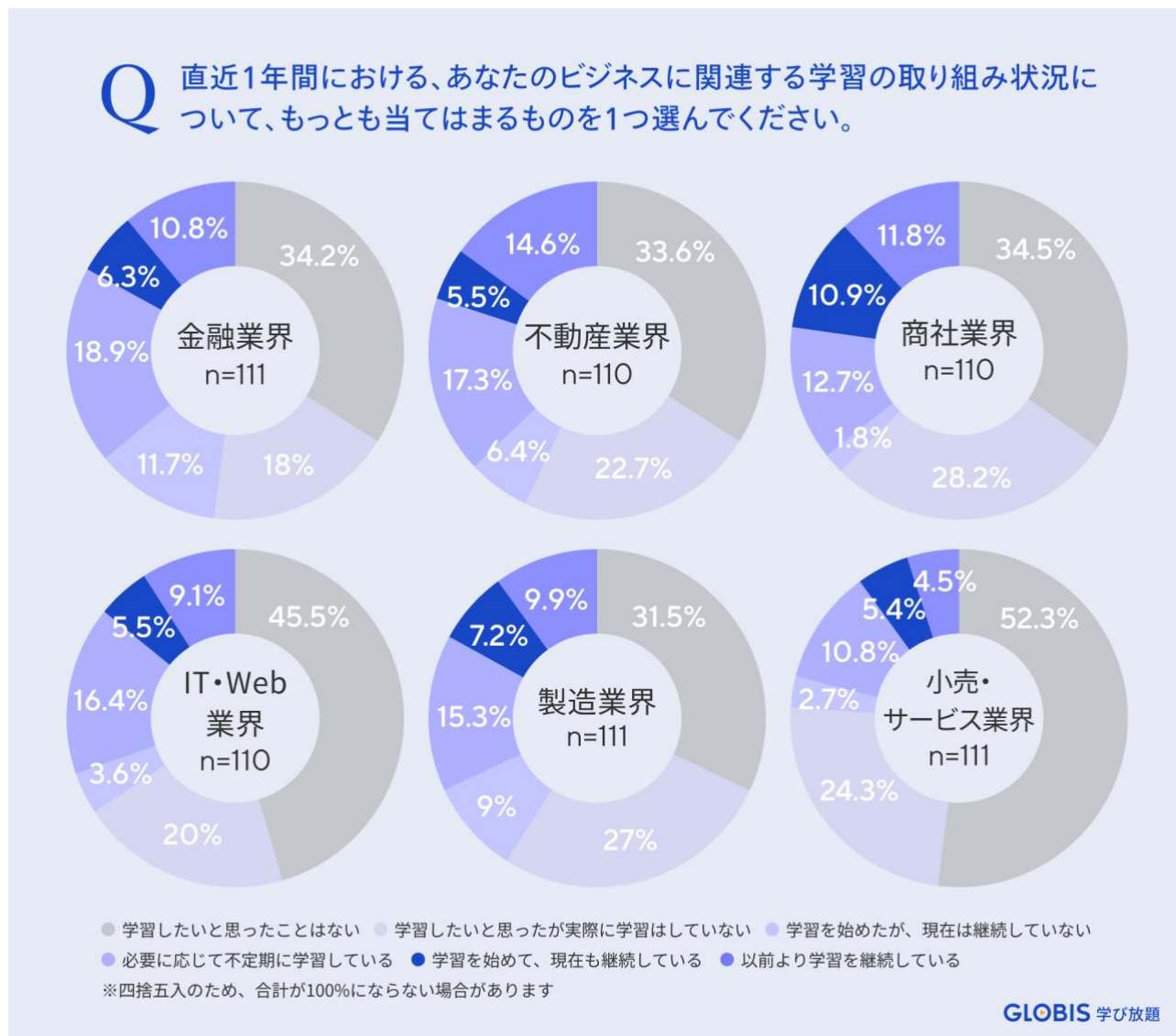
6 業界全体のビジネスパーソンの学びへの意欲は 61.4%と高い一方、実際に学習を開始し、継続できているのは 16.9%（「以前より学習を継続している」「学習を始めて、現在も継続している」の合算）にとどまることがわかりました（図 1）。

（図 1）



特に、製造業界、不動産業界、金融業界、商社業界では7割近くの回答者が「学習意欲あり」を示す回答を選択するなど、学習意欲が高い傾向が見られました。
この結果から、多くのビジネスパーソンが学ぶことの重要性を認識していながらも、継続的な学習習慣を確立することに課題を抱えている現状がうかがえます(図2)。

(図2)



2. 今後 5 年間で重要性が増すスキル、5 業界で「データ・IT・AI 関連」が最多回答に

「あなたの所属業界において、今後 5 年間で重要性が高まると考えるスキルや学習分野をすべて選んでください」という問いに対し、6 業界の全回答者の 28.8%が「データ・IT・AI 関連」と回答し、最多でした。ここから、AI が既に業務プロセスや働き方に影響を与えており、多くのビジネスパーソンが AI に関するスキルの重要性を感じ始めていることを示唆していると考えられます。

業界別にみると、6 業界中 5 業界において「データ・IT・AI 関連」が最多の回答を集めました。特に IT・Web 業界では 58.2%と過半数、製造業界 (30.6%)、金融業界 (29.7%) でも約 3 割に選ばれました (図 3)。

また、「リーダーシップ」「コミュニケーション・対人スキル」などのソフトスキルがいずれの業界でも上位 3 位以内にランクインしており、人間関係を円滑に進め、組織を動かす力も引き続き重要であることがわかります。

(図 3)



3.いま必要なスキル・学習分野は金融・商社は資格対策、小売・サービスは対人スキル・自己成長

「現在、ご自身が必要としているスキルや学習分野をすべて選んでください」という問いに対し、今すぐに役立つと認識されているスキルや学習分野について、業界ごとに差異が見られました(図 4)。

(図 4)



・金融業界/不動産業界/商社業界

「必要としているスキルや学習分野」について、3 業界いずれにおいても「資格試験・検定対策」が最多の回答となりました。必要性を感じる資格としては、「ファイナンシャルプランナー (FP)」や「日商簿記」、「IT パスポート」などが挙げられました。資格取得を通じて業務知識を強化するとともに、IT 基礎知識やセキュリティ意識といったデジタルリテラシーを高めることを重視していることがうかがえます。

・IT・Web 業界/製造業界

業務効率化や新規事業創出に直結する「データ・IT・AI 関連」が、いま必要なスキル・学習分野として最も多くの回答を得ました。製造業界では「データ・IT・AI 関連」に続いて、「資格試験・検定対策」(24.3%)の回答が多くなっています。また、IT・Web 業界では「データ・IT・AI 関連」のほか、「資格試験・検定対策」(18.2%)、「コミュニケーション・対人スキル」(13.6%)、「自己成長・キャリア」(11.8%)などの回答がありました。

・小売・サービス業界

「自己成長・キャリア」(17.1%)が最多の回答で、自身の市場価値向上への意欲が伺えます。続いて「コミュニケーション・対人スキル」(16.2%)、「資格試験・検定対策」(16.2%)への回答も多く、顧客ニーズに応えるための対人スキルや、キャリアアップに直結する資格習得への関心が高いことがわかります。

■「GLOBIS 学び放題」で実践的な AI コースが人気

今回の調査結果では、6 業界中 5 業界で、「データ・IT・AI 関連」が今後 5 年間で重要性を増すスキルとして、最多の回答を集めました。ビジネスの現場に AI が浸透し、業界によってはビジネスの在り方自体に変化があらわれるなどの流れを受け、ビジネスパーソンの関心が非常に高まっている状態にあることがわかります。

この動向は、「GLOBIS 学び放題」の視聴データにも表れています。AI が今後の必須スキルになることを見据え、「GLOBIS 学び放題」は今年度、AI 関連のコースを計 100 本を新たに公開しています(2025 年 9 月 10 日時点)。すでに多くの会員に視聴されており、1 日あたり視聴数ランキング*1 において、AI 関連のコースが 20 位以内に 4 本ランクインしています。特に、「AI を実務で使うハードルの超え方」「AI からのよい回答を得る方法」といった実践的な内容を学べるコースが人気を集めています。

*1 「GLOBIS 学び放題」の個人・法人会員を対象に、2025 年 6 月 4 日～7 月 26 日に公開したコースのうち 7 月 26 日時点における 1 日あたりの平均視聴数を集計したもの

<1 日あたり視聴数ランキング上位の AI 関連コース>

①「【耳で復習】学んでみたけど？ -AI ビジネスシフト①/AI を実務で使うハードルの超え方」

「そもそも AI って何?」「業務にどう活かせば良い?」といった、AI 学習の第一歩でつまづきがちな疑問を解消するコースです。

<https://globis.jp/courses/84f0a2a3/>

②「【耳で復習】学んでみたけど？ -AI ビジネスシフト②/AI からいい回答を得る方法」

業務で AI を効果的に使いこなすために、ツールの適切な使い分けや、AI から質の高い回答を引き出す思考法を学ぶことができます。

<https://globis.jp/courses/3d091959/>

③「【耳で復習】学んでみたけど？ -クリティカル・シンキング/AI と思考法のこれから」

AI 時代の部下育成方法や、AI が普及する中で人間が身につけるべき批判的思考力について議論し、AI と共存する働き方が学べるコースです。

<https://globis.jp/courses/1fcde3e1/>

④「AI BUSINESS SHIFT 第 2 回 基礎編:AI リスクの先にある強い組織作り -ガバナンス・リスク・コンプライアンス」

AI 活用が加速する中で、企業は新たなリスクに直面しています。本コースでは、AI 時代の GRC(ガバナンス、リスク、コンプライアンス)に焦点を当て、なぜ今 GRC が必要なのかを解説。現場リーダーや経営者が AI を組織に導入する際に取りるべきリスク対策や組織体制を学ぶことができます。

<https://globis.jp/courses/e91cb9b5/>

グロービスは、「志」や「クリティカル・シンキング」など、ビジネスの根幹を成す力を重視し、それらを育む学びを提供してきました。さらに、「テクノバート*2」という概念をいち早く提唱し、教育に取り入れてきました。

*2 テクノバート:テクノロジーとイノベーションを組み合わせたグロービスの造語

変化の激しい時代の中では、思考力などの普遍的スキル・知識、テクノロジーに関するスキル・知識、そのどちらも非常に重要です。

「GLOBIS 学び放題」は、今後もビジネスの普遍的なスキル・知識を学ぶコンテンツと、新たなテクノロジーをビジネスに活かすために必要なスキル・知識を学ぶコンテンツ双方を届け、ビジネスパーソンが学びを通じて未来を切り拓く後押しをしていくことを目指します。

■GLOBIS 学び放題 事業リーダー コメント

鳥潟 幸志

株式会社グロービス マネジング・ディレクター/グロービス経営大学院 教員



今回の調査は、多くのビジネスパーソンが学びへの強い意欲を持ちながらも、それを継続的な行動に結びつけられていない現状を浮き彫りにしました。日々の忙しさに加え、変化の速い時代に「何を学ぶべきか」という問いへの答えが見つからず、学習の方向性を見失っている方も少なくないでしょう。

この数年の最も大きな変化のひとつが、AI の進化・社会への浸透です。AI は、業務効率化はもちろん、顧客対応のパーソナライズ化、新たなビジネスの創出など、ビジネスの可能性を広げています。また、それと同時に、顧客の思考や行動のパターンも変容させるなど、社会にも影響を及ぼしつつあります。こうした変化はどのような業界でも無視できるものではなく、AI がビジネスの根幹を変える鍵となりつつあると言えます。本調査で今後 5 年間の重要スキルとして「データ・AI・IT 関連」を多くの方が挙げた背景には、一人ひとりのビジネスパーソンが、こうした変化を敏感に感じ取り、未来に向けた成長の必要性を感じているからと考えられます。

一方で、「AI に詳しくなればいい」といった、短絡的なものではないことには、注意が必要です。ビジネスの在り方自体が変わっているからこそ、「思考力」、「組織マネジメント」といった普遍的なスキル・知識が、変化を受け止め活かすベースとなります。普遍的なビジネススキルと、「データ・IT・AI」に代表される新しい実務スキルの双方を身につけること——これが、未来を切り拓くために必要だと考えます。

こうした大きな変化を踏まえつつ、自身の業界や組織の現在やこれからに目を凝らし、「何を学ぶべきか」のヒントを探してみましょう。ぜひ今回の調査結果も参考にして、これから必要になる力やスキルを考えてみてください。

ある程度方向性が定まってきたら、まずは動画一本を観るところ、記事 1 ページを読むところからでよいので、一歩を踏み出してみましょう。その後も継続はなかなか難しいかもしれませんが、学びをアウトプットしてみる、一緒に学ぶ仲間をつくるなどの仕組づくりを工夫してみましょう。

自分の未来をつくるのは、自分自身の一歩の繰り返しです。わたしたちは「GLOBIS 学び放題」を通して、みなさまの歩みを応援していきます。

■ 本調査レポートのご案内

本調査をもとに、金融業界、不動産業界、商社業界、IT・Web 業界、製造業界、小売・サービス業界の各業界に関するレポートを作成しました。各業界での学習実態、学習ニーズの概要に加え、役職有無による詳細比較などをまとめ、さらに各業界に合った学習方法を提案しています。



10月8日(水)10:00より、GLOBIS 学び放題の個人サービスにて新規登録しプランをご購入いただいた会員様へ、特典として以下の2点をご案内しています*3。

- 「未来を切り拓く戦略的学習スターターパック」
1. 限定レポート「6 業界の学びニーズ最新レポート」
 2. 限定動画「AI 時代を生き抜く戦略的学習力」

▼GLOBIS 学び放題(個人サービス) 登録ページ

<https://globis.jp/unlimited/>

*3 プランご購入後、特典ダウンロードのための URL をメールでお送りします。なお特典の提供は、事前のアナウンス無く終了する可能性があります。ご了承ください。

レポートをご希望の報道関係者の皆さまへは、個別にお送りいたします。以下をご記載の上、グロービス広報室(担当:土橋涼/杉田友紀 pr-info@globis.com)までご連絡ください。

- ・担当媒体名
- ・所属部署
- ・氏名
- ・電話番号
- ・メールアドレス
- ・レポート取得の目的

■調査概要

- 調査期間:2025 年 7 月 29 日～7 月 30 日
- 調査方法:インターネット調査
- 調査対象:20 代～50 代の以下業界にお勤めの男女
 - 金融業界、不動産業界、商社業界、IT・Web 業界、製造業界、小売・サービス業界
- 調査人数:
 - 金融業界:111 名
 - 不動産業界:110 名
 - 商社業界:110 名
 - IT・Web 業界:110 名
 - 製造業界:111 名
 - 小売・サービス業界:111 名
- モニター提供元:RC リサーチデータ

■GLOBALIS 学び放題



個人向けサービス : <https://globis.jp/unlimited/>

法人向けサービス : <https://hodai.globis.co.jp/corporation/>

「GLOBALIS 学び放題」は、グロービスがこれまでビジネススクールや企業研修、出版事業を通じて培った、良質な経営教育のコンテンツやビジネストレンドを、スマートフォンや PC など利用シーンに合わせたデバイスで、いつでもどこでも好きなだけ学習することができるサービスです。ビジネスに必要とされる体系的な知識を、4,300 コース、18,300 本以上の動画に収録、2025 年 10 月時点で累計受講者 ID 数は約 130 万以上に成長しています。動画は 1 本あたり 3 分程度から構成しており、隙間時間に手軽に学習することが可能です。

■グロービス サービス展開



グロービスでは、一人ひとりの課題や学習スタイルに合った方法で学び始めて、段階的にビジネスの実践力を身に付けていただけるようにサービスを展開しています。オウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」と定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」で知識の習得を、AIと動画で学ぶグロービス経営大学院「ナノ単科」で実践への助走を、クラスでのディスカッションを通して学ぶ3カ月のグロービス経営大学院「単科」、2年間のグロービス経営大学院「本科」で本格的な実践力を身に付けることができます。

◆グロービス (<https://globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立以来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業を展開してまいりました。「ヒト」の面では、グロービス経営大学院に加え、スクール型研修や集合研修など法人向け人材育成サービスを展開するグロービス・コーポレート・エデュケーション、eラーニングや定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォームにより、リーダーの育成を推進しています。「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」を運営、「チエ」の面では、出版事業ならびにオウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」を通じて知の発信を行っています。さらに社会における創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資などの活動を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

- ・グロービス・エグゼクティブ・スクール
- ・グロービス・マネジメント・スクール
- ・企業内研修
- ・出版／電子出版
- ・「GLOBIS 学び放題×知見録」／「GLOBIS Insights」

- ・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社
顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司
GLOBIS Asia Pacific Pte. Ltd.
GLOBIS Asia Campus Pte. Ltd.
GLOBIS Thailand Co., Ltd.
GLOBIS USA、Inc.
GLOBIS Europe BV
GLOBIS Manila Inc.

その他の活動:

- ・一般社団法人 G1
- ・一般財団法人 KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
- ・株式会社 LuckyFM 茨城放送